

授業科目名	保育原理	担当教員名	西林 幸三郎
必修/選択	必修(幼稚園教諭2種免許/保育士資格)	開講学年・学期	1年 通年(年間開講数 2講座)
科目区分	教職・保育に関する科目	単位数	4単位(60時間)
施行規則に定める科目区分等	教育の基礎理解に関する科目-教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 保育の本質・目的の理解に関する科目(別表1)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 幼稚園園長としての実務経験に加え、小学校校長としての学校運営に関わる実務経験を活かして授業を行っている。 ※「保育者論」の指導内容を含む
授業の到達目標	<p>1-教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想</p> <p>(1)教育の基本的概念：教育の基本的概念を身に付けるとともに、教育を成り立たせる諸要因とそれら相互の関係を理解する。</p> <p>①教育学の諸概念並びに教育の本質及び目標を理解している。</p> <p>②子ども・教員・家庭・学校など教育を成り立たせる要素とそれらの相互関係を理解している。</p> <p>(2)教育に関する歴史：教育の歴史に関する基礎的知識を身に付け、それらと多様な教育の理念との関わりや過去から現代に至るまでの教育及び学校の変遷を理解する。</p> <p>①家族と社会による教育の歴史を理解している。</p> <p>②近代教育制度の成立と展開を理解している。</p> <p>③現代社会における教育課題を歴史的な視点から理解している。</p> <p>(3)教育に関する思想：教育に関する様々な思想、それらと多様な教育の理念や実際の教育及び学校との関わりを理解している。</p> <p>①家庭や子どもに関わる教育の思想を理解している。</p> <p>②学校や学習に関わる教育の思想を理解している。</p> <p>③代表的な教育家の思想を理解している。</p> <p>2-保育者論</p> <p>(1)保育者の役割と倫理について理解する。</p> <p>(2)保育士の制度的な位置づけを理解する。</p> <p>(3)保育士の専門性について考察し、理解する。</p> <p>(4)保育者の連携・協働について理解する。</p> <p>(5)保育者の資質向上とキャリア形成について理解する。</p>		
授業の概要	保育の基本となる乳幼児の発達や特性等、子ども理解ならびに保育の内容や方法等保育者としての役割を理解し、その専門性を高めるための方法を学ぶ。また、保育の現状と課題について考える。		
テキスト	①「保育原理」汐見稔幸・無藤隆・大豆生田啓友(ミネルヴァ書房) ②幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
参考書・参考資料等	○「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社) ○新聞記事等適宜紹介		
成績評価の方法	○学習への意欲と興味関心…授業態度・レポート等の提出：30% ○内容の理解…定期試験：70%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	* オリエンテーション * 保育とは何か ・ 保育の誕生と戦前の幼稚園・保育所	(1)-①	
第2回	* 「子ども主体の保育・教育」へ * 保育を原理的に考える	(1)-②,(2)-①,(3)-③	
第3回	* 保育と子ども理解 ・ 子ども理解とは何か ・ 「子ども理解」の根底にあるもの	(2)-②,(2)-③	
第4回	* 「子ども理解」から始まる遊びの援助 * 「子ども理解」を深めるために	(2)-②,(2)-③	
第5回	* 保育の内容 ・ 保育内容とはなにか ・ 保育内容の変遷		
第6回	* 保育の内容 ・ 幼稚園教育要領等における保育内容	(3)-①,(3)-②	
第7回	* 保育の方法 ・ 保育の方法とは何か ・ 望ましい保育の方法を考える		
第8回	* 保育の方法 ・ 子どもを中心に保育者がつないで発展する保育の方法		
第9回	* 保育の計画と評価 ・ 保育における計画と評価とは何か ・ 保育の計画とは		
第10回	* 保育の計画と評価 ・ 保育の質の向上をはかるために	(3)-①	
第11回	* 保育と子育て支援 ・ 子育て支援とは何か ・ 何が子育てを困難にしているのか	(3)-①	
第12回	* 保育と子育て支援 ・ 保育の場で行われる子育て支援	(3)-①	
第13回	* 健康・安全と保育 ・ 子どもの健康と安全についての理解 ・ 子どもの発達を保障する健康・安全な保育のために	(3)-①	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第14回	* 健康・安全と保育 ・ 0～2歳の子どもの健康・安全と保育 ・ 3～5歳の子どもの健康・安全と保育	
第15回	* まとめと演習	
定期試験	筆記試験	
第16回	* 保育者の専門性と資質向上 ・ 法令における保育者の専門性 ・ 保育者の専門性の特質	
第17回	* 保育者の専門性と資質向上 ・ 保育者の資質向上	(1)-①,(2)-②,(2)-③
第18回	* 保育の歴史に学ぶ ・ 保育の種類 ・ 保育の思想とその歴史的背景	(1)-①
第19回	* 保育の歴史に学ぶ ・ 日本の幼稚園保育の展開 ・ 日本の保育所保育の展開	
第20回	* 多様な子どもの理解と保育 ・ 外国籍家庭の子どもの理解と保育 ・ 貧困家庭の子どもの理解と保育	(1)-②,(3)-①,(3)-③
第21回	* 多様な子どもの理解と保育 ・ 障がいのある子どもの理解と保育 ・ すべての子どもがうれしい保育をするために	(1)-①,(2)-①,(2)-②
第22回	* 学校や地域との連携のなかで行う保育 ・ 連携は何で大事なのだろう ・ エピソードから小学校や地域との連携を考える	
第23回	* 学校との連携 * 地域との連携	
第24回	* 保育における保護者支援 ・ 保護者支援の基本	(3)-③
第25回	* 保育における保護者支援 ・ 保育の専門性を活用した保護者支援	
第26回	* 保育の専門性と質の向上 ・ 保育の質の向上に向けて	
第27回	* 保育の専門性と質の向上 ・ 園内研修と園外研修	
第28回	* 保育の評価と改善 ・ 学校評価と第三者評価	
第29回	* 保育所等における苦情解決制度	
第30回	* まとめと演習	
定期試験	筆記試験	